

令和５年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況に関する評価調書

(評価対象期間：令和５年４月１日～令和６年３月３１日)

所管部署	障害福祉課
------	-------

第１ 施設概要及び指定管理者

１ 施設概要

名 称	水戸市総合福祉作業施設
所 在 地	水戸市河和田町１２３番地の１ (のぞみ・はげみ・つどい・むつみ) 水戸市文京１丁目２番２４号（みのり）
設置根拠	水戸市総合福祉作業施設条例
設置目的	心身に障害があり，雇用されることの困難な者等を通所させ，作業等を通じて必要な訓練を行う
施設内容	１ 水戸市身体障害者就労支援施設のぞみ ２ 水戸市知的障害者就労支援施設はげみ ３ 水戸市身体障害者福祉センターつどい ４ 水戸市福祉作業所むつみ ５ 水戸市知的障害者就労支援施設みのり
利用料金制	☐ 有 ☒ 無

２ 指定管理者

選定方法	非公募
名 称	社会福祉法人 水戸市社会福祉協議会
構 成 員	—
所 在 地	水戸市赤塚１丁目１番地
指定期間	令和３年４月１日～令和８年３月３１日（５年間）
業務内容	１ 福祉作業施設の維持管理に関すること。 ２ 水戸市身体障害者就労支援施設のぞみにおける就労移行支援に関する事業の運営に関すること。 ３ 水戸市身体障害者就労支援施設のぞみにおける就労継続支援に関する事業の運営に関すること。 ４ 水戸市知的障害者就労支援施設はげみの就労継続支援に関する事業の運営に関すること。

	5 水戸市知的障害者就労支援施設みのりの就労継続支援に関する事業の運営に関する こと。 6 水戸市身体障害者福祉センターつどいの生活介護に関する事業の運営に関する こと。 7 水戸市身体障害者福祉センターつどいの身体障害者福祉センターに関する事業 の運営に関すること。 8 水戸市福祉作業所むつみの生活介護に関する事業の運営に関すること。 9 水戸市福祉作業所むつみの自立訓練に関する事業の運営に関すること。 10 つどいの使用及びむつみへの通所の許可に関すること。 11 上記のほか設置目的の達成に必要な事業に関すること。 12 市長が福祉作業施設の管理運営上必要があると認めること。
その他	〔これまでの指定管理者〕 水戸市総合福祉作業施設（非公募） 平成 18 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日（3 期 15 年）

第 2 評価結果

指定管理者による管理運営状況の評価は、施設の維持管理等の業務について仕様書等に定められた要求水準を満たしているかどうか（業務の要求水準達成度に関する評価）、提供されるサービス等について利用者の満足を得られているかどうか（利用者の満足度に関する評価）の 2 つの観点から行い、要求水準を達成している場合は「適正」、不十分であり改善が必要な場合は「要改善」の判定を行っています。また、2 つの観点からの評価を総合した総括評価については、簡明さ等の便宜上、5 段階による判定を行っています。

本評価の実施目的は、指定管理者自らがその結果等の検証を通して、課題や問題点を把握し、主体的に改善に取り組むことにより、施設運営の適正化を図ることにあります。そのため、「要改善」とされた事項がある場合には、施設所管課の指導・監督の下、計画的に改善を図っていくものとします。

なお、評価において「要改善」とされた事項については、その具体的な指摘の内容、指定管理者による改善に向けた取組方針、状況等を下記の「第 3 要改善事項に関する指定管理者の取組状況」に記載してあります。

1 業務の要求水準達成度に関する評価

評価項目 及び 評価の主な視点	所管課の評価	
	適正	要改善
(1) 管理業務の実施状況に関する評価		
ア 福祉作業施設の維持管理に関すること ・施設の保守点検を適切に行っているか。 ・必要な修繕を適切に行っているか。	○	

イ	事業の運営に関すること ・水戸市身体障害者就労支援施設のぞみにおける就労移行支援に関する事業は適切に実施されているか。 ・水戸市身体障害者就労支援施設のぞみにおける就労継続支援に関する事業は適切に実施されているか。 ・水戸市知的障害者就労支援施設はげみの就労継続支援に関する事業は適切に実施されているか。 ・水戸市知的障害者就労支援施設みのりの就労継続支援に関する事業は適切に実施されているか。 ・水戸市身体障害者福祉センターつどいの生活介護に関する事業は適切に実施されているか。 ・水戸市身体障害者福祉センターつどいの身体障害者福祉センターに関する事業は適切に実施されているか。 ・水戸市福祉作業所むつみの生活介護に関する事業は適切に実施されているか。 (施設の稼働率等の目標及び実績については、別紙1「利用状況について」を参照) ・定期検診に関する業務について、適切に実施されているか。 ・食事提供に関する業務について、適切に実施されているか。 ・のぞみ・つどい・むつみの送迎に関する業務について、適切に実施されているか。		○
ウ	つどいの使用及びむつみへの通所の許可に関すること ・使用許可等に関する業務について、適切に実施されているか。	-	-
エ	その他 ・防火管理は適切に実施されているか。 ・危機対応管理は適切に実施されているか。 ・トラブルや苦情への対応を適切に行っているか。 ・情報公開の取扱いについては適切に実施しているか。 ・利用者の意見を取り入れているか。 ・地域との交流等は適切に行っているか。 ・視察や見学等に対しては適切に対応しているか。 ・参加者負担金の取扱いは適切に行っているか。 ・諸規則の整備は適切に行っているか。 ・サービスの向上に繋がる自己評価は実施しているか。 ・各種調査等への対応は適切に行っているか。 ・市が実施する生活支援拠点等の整備について適切に対応しているか。 ・個人情報の保護等の取組を適切に実施しているか。 ・仕様書に基づき、市への業務報告を適切に実施しているか。		○

	・市の推進する施策等に機動的に協力することができるか。		
(2) 管理運営体制の継続性、安定性に関する評価			
ア	組織、職員の配置に関すること ・管理運営に必要な組織を設置し、有資格者を含め、適正に職員を配置しているか（運営組織及び職員配置の状況については、別紙2「運営組織図及び職員配置表」※添付省略を参照）。 ・職務遂行能力の向上に必要な職員研修等を適切に実施しているか。	○	
イ	財務事務の処理に関すること ・第三者への業務委託等に係る契約事務を適切に執行しているか。 ・経理事務を適切に執行しているか（帳簿の整理、支払証拠書類等の保管等）。 ・物品の管理を適切に実施しているか。	○	
ウ	事業収支に関すること ・収支決算は収支計画書の内容と大きな隔たりが生じていないか（収支決算の状況については、別紙3「収支報告書」を参照）。 ・過大な支出や事業目的に合致しない支出が含まれていないか。	○	
(3) サービス向上の取組に関する評価			
ア	指定管理者が提案したサービス向上に資する事業に関すること ・提案事業を計画どおり実施しているか。 ・提案事業の内容はサービス向上に寄与しているか。		○

2 利用者の満足度に関する評価

評価項目 及び 評価の主な視点	所管課の評価	
	適正	要改善
(1) 利用者アンケートに関する評価		
ア 利用者アンケートの結果に関すること。 ・令和5年度の利用者アンケートの結果、施設の整理、清掃状況など下記の調査項目について、概ね利用者の満足が得られているか（アンケートの調査結果については、別紙4「令和5年度アンケート結果」※添付省略を参照）。 【判断基準】 「とても良い」及び「良い」を合わせた割合が50%以上、かつ「悪い」及び「とても悪い」の割合が10%以下 【アンケートにおける調査項目】 ○施設の整理、清掃状況 ○職員の応対 ○サービスの満足度 ○設備・備品の使いやすさ		○

	○施設内の案内表示 ○施設の満足度 ○施設の再利用		
イ	利用者アンケート結果の活用状況に関すること。 ・前年度の利用者アンケートの結果において、「悪い点」として具体的に指摘された事項について、改善を図っているか。	○	

3 総括評価

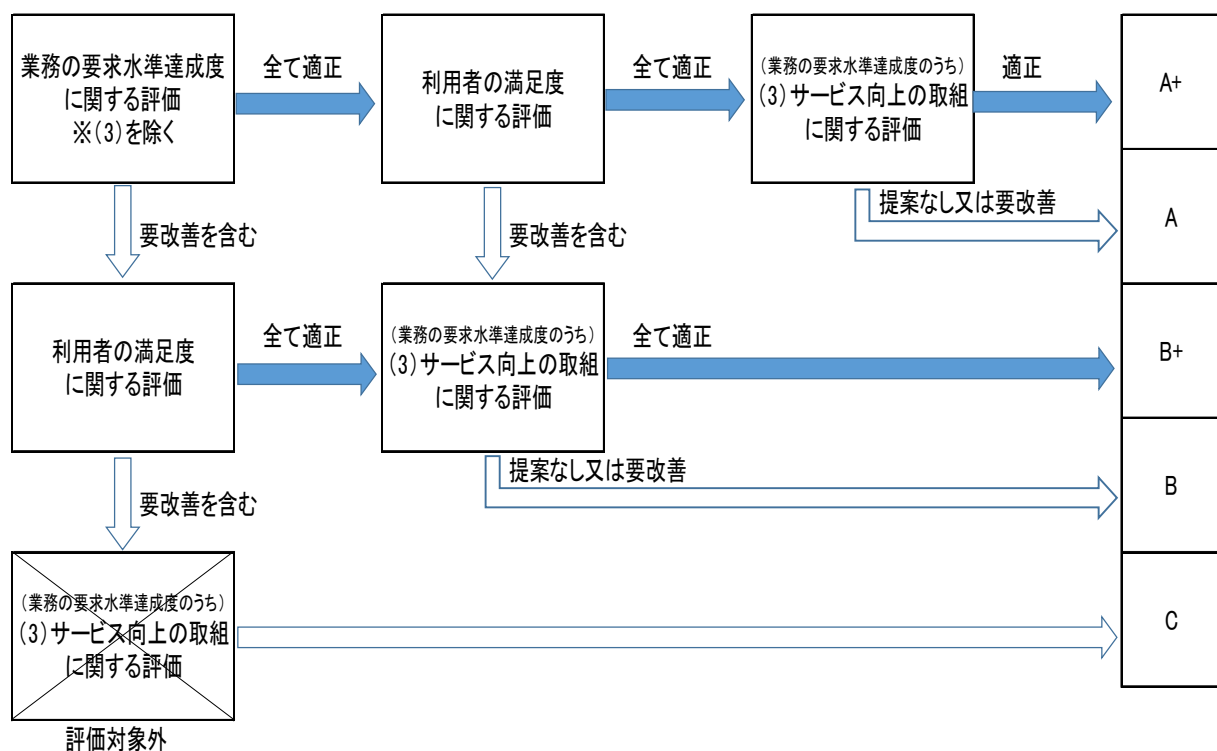
評価	所見
C	- 施設の維持管理に関することについて、保守点検等、計画的に実施しており、適正と認められる。 - 事業の運営に関することについて、障害者の個性に合わせた個別支援計画の作成や、利用者向けの訓練の実施等、事業はおおむね適正に実施されているが、のぞみの就労移行支援やはげみの就労継続支援事業等一部の事業において、月の延べ利用者数が目標に達しなかったため、要改善となった。 - サービス向上の取組に関する評価について、アンケートを実施しニーズ等を把握する必要があるが、提案事項に対する利用者アンケートを実施していないため、要改善となった。 - 利用者アンケートに関する評価については、施設の整理、清掃状況、職員の応対、サービスの満足度、設備・備品の使いやすさ、施設内の案内表示について、「とても良い」及び「良い」を合わせた割合が50%以上という判断基準に達しなかったため、要改善となった。 - 施設の管理運営については、おおむね適正に運営がされているが、上記のとおり、業務の水準達成度が目標指数に達していないことや、利用者アンケートが判断水準以下であり、利用者の満足度に関して評価が一部要改善となったため、総合評価は「C」とする。

<評価基準>

評価	業務の要求水準達成度に関する評価※	利用者の満足度に関する評価	業務の要求水準達成度のうち、(3)サービス向上の取組に関する評価
A ⁺	全ての項目が「適正」である場合	全ての項目が「適正」である場合	「適正」である場合
A	〃	〃	「要改善」である場合、又は、提案による取組がない場合
B ⁺	業務の要求水準達成度、利用者の満足度のいずれか一方に「要改善」がある場合		「適正」である場合
B	〃		「要改善」である場合、又は、提案による取組がない場合
C	「要改善」がある場合	「要改善」がある場合	評価対象外

※ 業務の要求水準達成度のうち、(3)サービス向上の取組に関する評価を除く。

【参考：総括評価判断フロー】



第3 要改善事項に関する指定管理者の取組状況

本年度の評価において、要改善の判定を受けた事項に関して、その改善に向けた指定管理者の取組方針等を記載しています。

なお、区分の欄中、「新規」の記載がある事項は、本年度の評価で新たに要改善とされた事項であり、「継続」の記載がある事項は、昨年度以前の評価においても指摘がなされていたが、改善が図られず、今年度の評価においても同様の指摘を受けた事項となります。

区分	要改善事項		改善に向けた指定管理者の取組方針等
	評価項目	指摘の内容	
新規	1-(1)-イ 事業の運営に関する こと	のぞみにおける就労移行支援の目標指数は、月の延べ利用者数 18 人以上であったが、目標に達しなかったため、サービス内容を充実させる等、利用者増加に向けた取組により改善の必要がある。	相談支援事業所や学校関係に積極的に営業活動を行う。また、SNS 等を活用し作業や行事の様子など施設の魅力を発信し、新規利用者を獲得していく。
新規	1-(1)-イ 事業の運営に関する こと	のぞみにおける就労継続支援の目標指数は、月の延べ利用者数 558 人以上であったが、目標に達しなかったため、サービス内容を充実させる等、利用者増加に向けた取組により改善の必要がある。	相談支援事業所や学校関係に積極的に営業活動を行う。また、SNS 等を活用し作業や行事の様子など施設の魅力を発信し、新規利用者を獲得していく。
新規	1-(1)-イ 事業の運営に関する こと	はげみにおける就労継続支援の目標指数は、月の延べ利用者数 558 人以上であったが、目標に達しなかったため、サービス内容を充実させる等、利用者増加に向けた取組により改善の必要がある。	家族や本人の高齢化による施設入所等の退所者があり、利用者が減少傾向にある。SNS 等を活用し作業や行事の様子など施設の魅力を発信し、新規利用者を獲得していく。
新規	1-(1)-イ 事業の運営に関する こと	みのりにおける就労継続支援の目標指数は、月の延べ利用者数 486 人以上であったが、目標に達しなかったため、サービス内容を充実させる等、利用者増加に向けた取組により改善の必要がある。	自主制作作品の販売の場を定期的に設け、作品とともに作業状況を P R し、利用者の増加に努める。
新規	1-(1)-イ	つどいの生活介護について、ポ	ボランティアの養成の

	事業の運営に関すること	ランティア養成のための講座を開催する必要がある。	ため、講座等を実施する。
新規	1-(1)-エ その他	市が実施する生活支援拠点等の整備について、緊急時の短期入所受入のみ実施しており、体験機会の場を提供できるよう、整備をする必要がある。	市と協議のうえ、体験の機会を提供できるよう、受入体制を整備する。
新規	1-(3)-ア 指定管理者が提案したサービス向上に資する事業に関すること	提案事項に対する利用者アンケートを実施していないため、アンケートを実施しニーズ等を把握する必要がある。	アンケート項目の見直しを行い、提案事項のニーズ把握に努める。
新規	2-(1)-ア 利用者アンケートの結果に関すること	施設の整理、清掃状況について、おおむね利用者の満足を得られているかについては、のぞみが要改善となっているため、利用者アンケートの内容を反映し、改善をする必要がある。	利用者アンケートの内容を踏まえ、定期的な清掃や、整理整頓を実施し、利用者が過ごしやすい、施設内の環境の整備に努める。
新規	2-(1)-ア 利用者アンケートの結果に関すること	職員の対応について、おおむね利用者の満足を得られているかについては、のぞみが要改善となっているため、利用者アンケートの内容を反映し、改善をする必要がある。	利用者アンケートの内容を踏まえ、利用者に不快を与えることのないよう、内部研修等により接遇マナーの向上に努める。
新規	2-(1)-ア 利用者アンケートの結果に関すること	サービスの満足度について、おおむね利用者の満足を得られているかについては、のぞみが要改善となっているため、利用者アンケートの内容を反映し、改善をする必要がある。	利用者アンケートの内容を踏まえ、サービス内容の見直し等を実施し安定したサービスを提供できるよう努める。
新規	2-(1)-ア 利用者アンケートの結果に関すること	設備・備品の使いやすさについて、おおむね利用者の満足を得られているかについては、のぞみが要改善となっているため、利用者アンケートの内容を反映し、改善をする必要がある。	施設の老朽化に伴う、使い勝手の悪さの指摘を踏まえ、施設の修繕については、緊急性・重要性等を総合的に勘案し、計画的な修繕を検討していく。
新規	2-(1)-ア	施設内の案内表示について、お	利用者アンケートの意

	利用者アンケートの結果に関すること	おむね利用者の満足を得られているかについては、のぞみが必要改善となっているため、利用者アンケートの内容を反映し、改善をする必要がある。	見を踏まえて、案内表示の掲示場所や表示のサイズを大きくする等、見やすくわかりやすい案内表示ができるように努める。
--	-------------------	---	--

水戸市身体障害者就労支援のぞみ（就労移行）の利用状況について

【設定した数値目標】

月の利用者数：20人×0.9＝18人/月

【目標設定の考え方】

予算算定に係る月の延べ利用者数に対して9割以上の実績とする。

1人(※1)×20日(※2)＝20人/月

※1（利用見込者数）

※2（年間日数244日÷12か月）

・利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
増減率(%)							-100.0%						-100.0%
増減要因	現在の利用者がいないため、相談支援事業所や学校関係に積極的に営業活動を行う。また、SNS等を活用し作業や行事の様子など施設の魅力を発信し、新規利用者を獲得していく。												

(参考) 令和3年度以前の状況

※現指定管理者の指定期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間である。

・利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
令和元年度	5	4	0	1	10	8	5	0	0	1	0	0	34
平成30年度	86	78	72	64	68	46	55	52	48	46	42	42	699
平成29年度	194	160	162	133	133	147	143	70	70	74	86	113	1,485

水戸市身体障害者就労支援のぞみ（就労継続B型）の利用状況について

【設定した数値目標】

月の利用者数：620人×0.9＝558人／月

【目標設定の考え方】

予算算定に係る月の延べ利用者数に対して9割以上の実績とする。

31人(※1)×20日(※2)＝620人／月

※1（利用見込者数）

※2（年間日数244日÷12か月）

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	518	524	545	485	483	457	509	532	516	477	479	512	6,037
令和4年度	500	461	556	499	466	452	482	429	432	361	435	546	5,619
増減率(%)	3.6%	13.7%	-2.0%	-2.8%	3.6%	1.1%	5.6%	24.0%	19.4%	32.1%	10.1%	-6.2%	7.4%
増減要因	新規利用は5名であり、前年度と比べて、利用者数は増加した。しかし、退所者が3名いたことに加え、通院等で週5日利用出来る方が少ないことから、月の利用者数が目標に達していない状況である。												

（参考）令和3年度以前の状況

※現指定管理者の指定期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間である。

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	569	556	691	535	534	494	529	539	541	443	336	513	6,280
令和2年度	498	418	523	523	408	514	615	550	591	491	483	635	6,249
令和元年度	588	542	583	624	507	516	574	554	543	494	487	518	6,530
平成30年度	603	627	634	616	561	535	662	645	546	539	547	586	7,101
平成29年度	621	613	670	584	548	557	602	573	566	509	492	595	6,930

水戸市知的障害者就労支援はげみ（就労継続B型）の利用状況について

【設定した数値目標】

月の利用者数：620人×0.9＝558人／月

【目標設定の考え方】

予算算定に係る月の延べ利用者数に対して9割以上の実績とする。

31人(※1)×20日(※2)＝620人

※1（利用見込者数）

※2（年間日数244日÷12か月）

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	584	580	574	539	500	484	537	550	528	501	505	510	6,392
令和4年度	638	608	694	609	569	587	590	320	546	538	559	655	6,913
増減率(%)	-8.5%	-4.6%	-17.3%	-11.5%	-12.1%	-17.5%	-9.0%	71.9%	-3.3%	-6.9%	-9.7%	-22.1%	-7.5%
増減要因	家族や本人の高齢化による施設入所等の退所者があり，利用者が減少傾向にある。												

（参考）令和3年度以前の状況

※現指定管理者の指定期間は，令和3年度から令和7年度までの5年間である。

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	633	545	667	590	608	620	640	618	620	570	524	658	7,293
令和2年度	585	565	698	599	508	575	621	554	594	408	463	670	6,840
令和元年度	605	581	607	661	542	566	636	609	612	584	534	603	7,140
平成30年度	629	650	645	659	611	566	713	681	591	575	586	615	7,521
平成29年度	650	648	718	658	622	648	694	692	653	556	603	683	7,825

水戸市身体障害者福祉センターつどい（生活介護）の利用状況について

【設定した数値目標】

月の利用者数：240人×0.9＝216人／月

【目標設定の考え方】

予算算定に係る月の延べ利用者数に対して9割以上の実績とする。

10人(※1)×24日(※2)＝240人／月

※1（利用見込者数）

※2（年間日数293日÷12か月）

・利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	232	236	249	257	242	169	220	240	220	205	215	223	2,708
令和4年度	236	260	279	248	205	184	244	219	158	138	209	242	2,622
増減率(%)	-1.7%	-9.2%	-10.8%	3.6%	18.0%	-8.2%	-9.8%	9.6%	39.2%	48.6%	2.9%	-7.9%	3.3%
増減要因	前年度は新型コロナウイルスの影響により、利用を控える月があったが、令和5年度は安定的に利用があり、前年度と比較して利用者数が増加した。												

(参考) 令和3年度以前の状況

※現指定管理者の指定期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間である。

・利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	263	247	287	276	244	203	269	250	241	186	173	220	2,859
令和2年度	182	158	224	268	215	253	279	252	253	181	164	289	2,718
令和元年度	248	254	246	264	242	224	239	254	270	229	235	201	2,906
平成30年度	227	245	241	244	234	232	257	247	227	220	220	238	2,832
平成29年度	222	227	218	228	207	201	226	225	230	201	207	225	2,617

水戸市福祉作業所むつみ（生活介護）の利用状況について

【設定した数値目標】

月の利用者数：624人×0.9＝562人／月

【目標設定の考え方】

予算算定に係る月の延べ利用者数に対して9割以上の実績とする。

26人(※1)×24日(※2)＝624人／月

※1（利用見込者数）

※2（年間日数285日÷12か月）

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	594	582	618	596	598	578	636	590	612	561	539	557	7,061
令和4年度	669	612	704	597	635	606	589	590	602	434	603	675	7,316
増減率(%)	-11.2%	-4.9%	-12.2%	-0.2%	-5.8%	-4.6%	8.0%	0.0%	1.7%	29.3%	-10.6%	-17.5%	-3.5%
増減要因	家族や本人の高齢化による施設入所等の退所者があり，利用者が減少傾向にある。												

（参考）令和3年度以前の状況

※現指定管理者の指定期間は，令和3年度から令和7年度までの5年間である。

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	715	639	722	660	648	702	734	707	691	290	508	752	7,768
令和2年度	639	558	764	749	610	719	787	670	708	637	605	766	8,212
令和元年度	634	597	641	693	594	568	634	614	634	584	567	663	7,423
平成30年度	645	668	691	696	621	572	699	653	616	536	610	638	7,645
平成29年度	634	650	701	650	653	622	649	671	642	447	584	704	7,607

水戸市知的障害者就労支援みのり（就労継続B型）の利用状況について

【設定した数値目標】

月の利用者数：540人×0.9＝486人／月

【目標設定の考え方】

予算算定に係る月の延べ利用者数に対して9割以上の実績とする。

27人(※1)×20日(※2)＝540人／月

※1（利用見込者数）

※2（年間日数244日÷12か月）

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	503	483	533	499	497	477	482	470	453	419	421	430	5,667
令和4年度	468	445	530	483	475	486	486	489	487	460	460	552	5,821
増減率(%)	7.5%	8.5%	0.6%	3.3%	4.6%	-1.9%	-0.8%	-3.9%	-7.0%	-8.9%	-8.5%	-22.1%	-2.6%
増減要因	家族や本人の高齢化による施設入所等の退所者があり，利用者が減少傾向にある。												

（参考）令和3年度以前の状況

※現指定管理者の指定期間は，令和3年度から令和7年度までの5年間である。

・利用者数

（単位：人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	527	460	540	484	503	504	533	505	502	475	440	526	5,999
令和2年度	510	460	534	522	451	492	555	464	502	482	451	566	5,989
令和元年度	534	508	523	580	471	510	534	522	514	475	483	535	6,189
平成30年度	613	606	561	560	515	497	584	588	518	516	515	534	6,607
平成29年度	561	610	655	596	603	589	591	618	588	520	517	603	7,051

総合福祉作業施設の利用状況について

【設定した数値目標】

【目標設定の対象施設を限定した理由】

【目標設定の考え方】

・利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	1,928	1,922	1,986	1,877	1,823	1,688	1,902	1,912	1,876	1,744	1,738	1,802	22,198
令和4年度	2,043	1,941	2,233	1,953	1,875	1,829	1,910	1,558	1,738	1,471	1,806	2,118	22,475
増減率(%)	-5.6%	-1.0%	-11.1%	-3.9%	-2.8%	-7.7%	-0.4%	22.7%	7.9%	18.6%	-3.8%	-14.9%	-1.2%
増減要因	家族や本人の高齢化による施設入所等の退所者があり，利用者が減少傾向にある。												

(参考) 令和3年度以前の状況

※現指定管理者の指定期間は，令和3年度から令和7年度までの5年間である。

・利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3年度	2,180	1,987	2,367	2,061	2,034	2,019	2,172	2,114	2,093	1,489	1,541	2,143	24,200
令和2年度	1,904	1,699	2,209	2,139	1,741	2,061	2,302	2,028	2,146	1,717	1,715	2,360	24,021
令和元年度	2,080	1,978	2,077	2,243	1,895	1,882	2,088	2,031	2,059	1,892	1,823	1,985	24,033
平成30年度	2,190	2,268	2,283	2,279	2,095	1,951	2,386	2,278	2,028	1,916	2,005	2,119	25,798
平成29年度	2,321	2,298	2,469	2,253	2,163	2,175	2,314	2,231	2,161	1,787	1,972	2,320	26,464

のぞみ収支報告書（令和5年度）

第1 管理業務

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (決算－予算)	備考
指定管理料 利用料金	67,337,000	66,559,300	-777,700	
その他	26,001,000	27,733,667	1,732,667	就労支援事業収入 利用者等給食費収入 受入研修費負担金収入等
収入計（A）	93,338,000	94,292,967	954,967	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (予算－決算)	備考
○人件費				
1 人件費	45,333,000	44,593,866	739,134	福利厚生費等を含む
小計	45,333,000	44,593,866	739,134	
○運営費（人件費を除く）				
1 光熱水費	3,592,000	3,187,231	404,769	電気代，ガス代，水道代
2 通信費	254,000	222,072	31,928	
3 事務用品費	629,000	386,546	242,454	
4 支払手数料	0	0	0	
5 広告宣伝費	110,000	0	110,000	
6 会議費	1,000	0	1,000	
7 保険料	257,000	178,362	78,638	
8 燃料費	679,000	818,061	-139,061	車両燃料費
9 賃借料	956,000	1,144,765	-188,765	コピー機リース料 PCリース料 年末調整アカウントリース料
10 委託料	780,000	713,761	66,239	環境美化 機械警備 枝木剪定 一般廃棄物処分 施設清掃 厨房拭取り検査
11 修繕料	100,000	0	100,000	
12 租税公課	43,000	2,000	41,000	
13 消費税及び 地方消費税	0	0	0	
14 雑費	40,604,000	40,268,291	335,709	給食費支出 就労事業販売原価支出 就労事業販路費支出 1年以内返済リース 人件費，退職金積立 その他諸会費等支出等
小計	48,005,000	46,921,089	1,083,911	
支出計（B）	93,338,000	91,514,955	1,823,045	

(A) - (B)	0	2,778,012
-----------	---	-----------

はげみ収支報告書（令和5年度）

第1 管理業務

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (決算－予算)	備考
指定管理料 利用料金	64,567,000	63,906,350	-660,650	
その他	13,329,000	13,069,443	-259,557	就労支援事業収入 利用者等給食費収入 受入研修費負担金収入等
収入計（A）	77,896,000	76,975,793	-920,207	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (予算－決算)	備考
○人件費				
1 人件費	37,569,000	39,607,805	-2,038,805	福利厚生費等を含む
小計	37,569,000	39,607,805	-2,038,805	
○運営費（人件費を除く）				
1 光熱水費	3,104,000	2,670,984	433,016	電気代，ガス代，水道代
2 通信費	249,000	255,445	-6,445	
3 事務用品費	418,000	269,538	148,462	
4 支払手数料	0	0	0	
5 広告宣伝費	1,000	79,980	-78,980	
6 会議費	1,000	0	1,000	
7 保険料	156,000	116,203	39,797	
8 燃料費	524,000	613,665	-89,665	車両燃料費
9 賃借料	691,000	796,535	-105,535	コピー機リース料 PCリース料 土地（畑）賃借料 年末調整アカウントリース料
10 委託料	920,000	683,367	236,633	厨房拭取検査 環境美化 機械警備 植木剪定 一般廃棄物処理 施設内清掃
11 修繕料	50,000	228,481	-178,481	
12 租税公課	19,000	0	19,000	
13 消費税及び 地方消費税	0	0	0	
14 雑費	34,194,000	34,291,495	-97,495	給食費支出 電気，空調等保守 就労事業販売原価支出 就労事業販路費支出 利用者等外給食費 減価償却積立等 人件費，退職金積立 その他会費等支出等
小計	40,327,000	40,005,693	321,307	
支出計（B）	77,896,000	79,613,498	-1,717,498	

(A) - (B)	0	-2,637,705
-----------	---	------------

つどい収支報告書（令和5年度）

第1 管理業務

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (決算－予算)	備考
指定管理料 利用料金	38,885,000	38,701,000	-184,000	
その他	3,701,000	1,730,452	-1,970,548	雑収入 利用者等給食費収入 実習生受入負担金等収入
収入計（A）	42,586,000	40,431,452	-2,154,548	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (予算－決算)	備考
○人件費				
1 人件費	30,399,000	29,797,092	601,908	福利厚生費等を含む
小計	30,399,000	29,797,092	601,908	
○運営費（人件費を除く）				
1 光熱水費	1,848,000	1,643,732	204,268	電気代，ガス代，水道代
2 通信費	399,000	373,118	25,882	
3 事務用品費	437,000	531,060	-94,060	
4 支払手数料	0	0	0	
5 広告宣伝費	1,000	0	1,000	
6 会議費	1,000	0	1,000	
7 保険料	160,000	130,661	29,339	
8 燃料費	541,000	650,018	-109,018	車両燃料費
9 賃借料	886,000	1,004,886	-118,886	コピー機リース料 PCリース料 年末調整アカウントリース料
10 委託料	436,000	263,233	172,767	環境美化 機械警備 一般廃棄物処分
11 修繕料	30,000	94,600	-64,600	
12 租税公課	27,000	26,900	100	
13 消費税及び 地方消費税	0	0	0	
14 雑費	7,421,000	5,665,356	1,755,644	給食費支出 当期商品仕入支出 講座講師謝金 人件費，退職金積立 利用者等外給食費 その他雑支出等
小計	12,187,000	10,383,564	1,803,436	
支出計（B）	42,586,000	40,180,656	2,405,344	

(A)－(B)

0

250,796

むつみ収支報告書（令和5年度）

第1 管理業務

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (決算－予算)	備考
指定管理料	97,499,000	97,222,100	-276,900	
利用料金			0	
その他	1,391,000	1,534,044	143,044	利用者等給食費収入
収入計（A）	98,890,000	98,756,144	-133,856	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (予算－決算)	備考
○人件費				
1 人件費	78,820,000	76,148,994	2,671,006	福利厚生費等を含む
小計	78,820,000	76,148,994	2,671,006	
○運営費（人件費を除く）				
1 光熱水費	3,146,000	2,615,301	530,699	電気代，ガス代，水道代
2 通信費	559,000	492,284	66,716	
3 事務用品費	511,000	441,685	69,315	
4 支払手数料	0	0	0	
5 広告宣伝費	10,000	0	10,000	
6 会議費	0	0	0	
7 保険料	373,000	346,983	26,017	
8 燃料費	2,006,000	2,381,981	-375,981	車両燃料費 コピー機リース料 PCリース料 年末調整アカウントリース料
9 賃借料	453,000	590,856	-137,856	
10 委託料	806,000	1,242,727	-436,727	嘱託医委託 環境美化 機械整備 植木剪定 一般廃棄物 施設内清掃
11 修繕料	70,000	211,065	-141,065	
12 租税公課	112,000	120,155	-8,155	
13 消費税及び 地方消費税	0	0	0	
14 雑費	12,024,000	11,356,408	667,592	給食費支出 車両費 電気，空調等保守 減価償却積立 人件費，退職金積立 利用者等外給食費 その他諸会費等支出等
小計	20,070,000	19,799,445	270,555	
支出計（B）	98,890,000	95,948,439	2,941,561	

(A) - (B)	0	2,807,705
-----------	---	-----------

みのり収支報告書（令和5年度）

第1 管理業務

1 収入の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (決算－予算)	備考
指定管理料 利用料金	51,414,000	51,095,950	-318,050	
その他	19,271,000	22,847,349	3,576,349	就労支援事業収入 利用者等給食費収入 預金利子等収入 減価償却積立資産取崩 人件費分振替収入
収入計（A）	70,685,000	73,943,299	3,258,299	

2 支出の部

(単位：円)

区分	予算額	決算額	比較 (予算－決算)	備考
○人件費				
1 人件費	42,583,000	43,994,540	-1,411,540	福利厚生費等を含む
小計	42,583,000	43,994,540	-1,411,540	
○運営費（人件費を除く）				
1 光熱水費	3,444,000	2,725,272	718,728	電気代，ガス代，水道代
2 通信費	324,000	328,412	-4,412	
3 事務用品費	411,000	533,663	-122,663	
4 支払手数料	0	0	0	
5 広告宣伝費	10,000	0	10,000	
6 会議費	5,000	4,276	724	
7 保険料	190,000	141,713	48,287	
8 燃料費	309,000	302,413	6,587	車両燃料費
9 賃借料	725,000	760,725	-35,725	コピー機リース料 PCリース料 年末調整アカウントリース料
10 委託料	360,000	328,982	31,018	厨房拭取検査 機械警備 一般廃棄物処分 施設内清掃
11 修繕料	100,000	137,397	-37,397	
12 租税公課	92,000	84,400	7,600	
13 消費税及び 地方消費税	0	0	0	
14 雑費	22,132,000	26,711,169	-4,579,169	給食費支出 就労事業販売原価支出 就労事業販路費支出 人件費，退職金積立 利用者等外給食費 減価償却積立資産等 その他諸会費等支出等
小計	28,102,000	32,058,422	-3,956,422	
支出計（B）	70,685,000	76,052,962	-5,367,962	

(A) - (B)	0	-2,109,663
-----------	---	------------